



平成 21 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名	東京建物不動産販売株式会社
代 表 者	代表取締役社長 井上 克正 (コード番号 3225 東証第一部)
問合せ先責任者	経営企画部長 堀内 英史
	TEL (03)4335-7170
	URL http://www.ttfuhan.co.jp/

中期経営計画策定についてのお知らせ

当社は、平成 19 年から平成 21 年に亘る中期経営計画を策定し、活動してまいりましたが、世界的な金融危機を背景とする信用収縮等により、不動産事業を取り巻く環境が激変したため、現計画を見直し、平成 21 年を初年度とする新たな 3 ヶ年の中期経営計画を策定することと致しました。

今後も厳しい事業環境の継続が予想されますが、新中期経営計画は、『顧客評価 No.1 の総合不動産流通企業』を目指す基本目標の下、全事業分野におけるサービスの質的向上と顧客基盤・情報基盤の拡充を進めるとともにコストコントロールへの取組を一段と強化することにより、新たな飛躍・成長のステージに立とうとするものであります。

概要は、下記の通りです。

記

1. 基本方針

以下の 7 つの方針の着実な実践により、『顧客評価 No.1 の総合不動産流通企業』を目指す。

- (1) 信頼を最高価値とする
- (2) 顧客評価で No.1 を目指す
- (3) 不断の顧客創造で企業価値を拡大する
- (4) 高い目標に挑戦し不断に仕事を革新する
- (5) コストコントロールへの取組を恒常化する
- (6) 人材の質的強化を図り組織を活性化する
- (7) リスク管理を徹底する

2. 具体的戦略

- (1) 仲介事業 — 顧客基盤の拡大と効率性の高い営業の追求
- ・ CRE戦略支援等の強化による法人顧客基盤の拡充
 - ・ 法人営業機能の集約化・効率化の推進
 - ・ リテール分野における地域密着型営業による効率向上
- (2) アセットソリューション事業 — 取得済の販売用不動産を積極的に売却
- ・ 販売用不動産残高を平成 23 年 12 月末に約 250 億円まで圧縮
(平成 20 年 12 月末 約 465 億円)
 - ・ TX万博記念公園PJ (ガレリア ヴェール) の早期完売
- (3) 販売受託事業 — 新築マンション市場縮小に伴う売上規模減少を前提とした、コストコントロールの徹底・販売効率の向上
- ・ B r i l l i a 会員の拡大による効率の向上
 - ・ 販売第一線への人員集中投下による販売在庫の圧縮
- (4) 賃貸事業 — 積極的に事業規模拡大
- ・ 賃貸管理戸数の積上げによる戸当たりコストの逡減
 - ・ 日本レンタル保証株式会社のサービスメニューの多様化による業容拡大
(当社 100%出資の賃貸保証会社)
- (5) 管理部門 — スリムでアクティブな組織の実現
- ・ コストコントロールの徹底
 - ・ 人材の育成・強化

3. 数値目標

	平成 23 年 12 月期	平成 20 年 12 月期比
営業収益	223 億円	+52 億円 (+31%)
営業利益	24 億円	+10 億円 (+73%)
経常利益	18 億円	+9 億円 (+112%)
当期純利益	10 億円	+6 億円 (+188%)

以 上